

寄託資料一覧(河合勝マジックコレクション)

No.	種類	和暦	西暦	資料名	資料概要
1	ポスター	明治43	1910	東京新富座興行ポスター	天一・天二・天勝の三枚看板時代のポスター。米『マジックポスターの100年』にも収載。
2	絵ビラ	明治21	1888	東京文楽亭興行絵ビラ	確認される限りで最古の天一一座の興行絵ビラ。天一の名が全国区になるきっかけの興行。
3	絵ビラ	明治22	1889	東京回向院興行絵ビラ	東京回向院でロングラン興行をおこなった時の絵ビラ。
4	絵ビラ	明治25	1892	名古屋千歳座興行絵ビラ	回向院興行のものと同図案は同じだが、大砲芸の的が太鼓から月が変わっている。
5	絵ビラ	明治31	1898	興行絵ビラ	明治20年代に比べるとコミカルな表現をとっており、家族連れでも見られる内容になっている。
6	絵ビラ	明治32	1899	興行絵ビラ	このころの得意芸、水芸と大砲芸が描かれている。
7	絵ビラ	明治34	1901	名古屋御園座興行絵ビラ	渡米直前の興行絵ビラ。水芸、影絵、空中浮揚、七変化など多彩な演目を描く。
8	絵ビラ	明治39	1906	東京明治座興行絵ビラ	帰国翌年の絵ビラ。欧米で導入した大掛かりな演目が描かれる。
9	絵ビラ	明治39	1906	東京東京座興行絵ビラ	マジックグッズ販売の会社テンヨーを起こした敦賀出身の弟子・天松の名前も見える。
10	絵ビラ	明治39	1906	大阪弁天座興行絵ビラ	アメリカ人とイギリス人が一座に加わり、多彩な演目が繰り広げられた時期の絵ビラ。
11	絵ビラ	明治44	1911	東京宮戸座興行絵ビラ	天一引退の年の絵ビラ。この興行の翌月に天一は引退した。
12	墨跡	明治38	1905	五洲一呑	大成功のうちに欧米巡業を終え、帰国した天一の誇りが感じられる書(世界をひとのみ)。
13	墨跡	明治33	1901	漢詩 三軍…	天一は舞台上で漢詩を読み、揮毫して観客に渡していたというが、それを裏付けるものか。
14	墨跡	明治30年代	1900年前後	皇祚無窮 国運有泰	依頼を受け、書かれたもの。日清日露戦争の時期のものか。
15	チラシ	明治38	1905	東京歌舞伎座演芸番組	日本人奇術師として初めて歌舞伎座公演を行った時の番組プログラム。
16	チラシ	明治43	1910	横浜喜楽座興行チラシ	明治期の物としては数少ない写真を用いたチラシ。大がかりな演目の様子が伝えられる。
17	チラシ	明治43	1910	慈善活動写真会特別案内状	実際に活動写真が上映されたことを裏付ける資料。
18	銅版画	明治23ころ	1890ころ	松旭齋天一邸宅図	日本橋にあった天一の豪邸を描いた銅版画。東京の名所案内に掲載されたもの。
19	名刺	明治23ころ	1890ころ	松旭齋天一の名刺	表が芸名、裏が実名の名刺。肩書に「万国第壹等西洋奇術士」を名乗っている。
20	書籍	明治31	1898	技芸偉観 7版	天一の評伝と漢詩を載せる。
21	書籍	明治27	1894	技芸偉観 初版	天一の評伝と漢詩を載せる。
22	書籍	明治40	1907	西洋手品種明し	天一名義で出版された唯一の著作。出版社を変えて、いくつかの版が出版された。
23	書籍	明治40	1907	西洋手品種明し	天一名義で出版された唯一の著作。出版社を変えて、いくつかの版が出版された。
24	書籍	明治40	1907	西洋手品種明し	天一名義で出版された唯一の著作。出版社を変えて、いくつかの版が出版された。
25	書籍	明治27	1894	妙奇大全	天一一座の興行会場で販売されていたとみられる手品の種明し本。
26	書籍	明治33	1900	改良手品	天一の間書きを載せる種明し本。
27	書籍	明治34	1901	改良手品	天一の間書きを載せる種明し本。
28	書籍	明治43	1910	活動写真器械 同フィルム 定価表	天一を撮影した活動写真の存在を裏付ける資料。
29	絵ハガキ	明治38ころ	1905ころ	絵葉書 水芸	米の新聞にも掲載された写真であることから、欧米滞在中に撮影された写真とも考えられる。
30	新聞	明治38	1905	報知新聞M38 5.29	欧米巡業を伝える写真入り記事
31	写真、名刺	明治22年ころ	1889	天一肖像写真、名刺	新発見の写真。名刺には「古今無比世界唯一人」「日本西洋奇術大博士」との記載あり
32	メダル	昭和53	1978	78世界奇術大賞出演メダル	マジックの世界大会記念メダル。日本を代表するマジシャンとして天一の肖像画メダルに刻まれた。